

## 令和元年度 第1回射水市子ども・子育て会議

### 第1回射水市子ども施策推進委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和元年8月29日(木) 午後7時00分～午後7時40分
  - 2 開催場所 射水市役所本庁舎 3階 会議室303、304
  - 3 出席者
    - (1) 子ども・子育て会議委員  
石津委員(会長)、櫻野委員(副会長)、明橋委員、上田委員、宮田委員、清水委員、  
豆川委員、野口委員、本田委員、小川委員、立浪委員、森田委員、前川委員、  
佐野委員、武部委員
    - (2) 当局  
福祉保健部長、福祉保健部次長、子育て支援課長、保健センター所長、学校教育課長、  
生涯学習・スポーツ課長、子育て支援課職員3名、生涯学習・スポーツ課職員1名
  - 4 欠席者 成田委員、二川委員
- 

#### 会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 委員及び事務局職員の紹介
- 4 議事
  - (1) 第二期射水市子ども・子育て支援事業計画(骨子案)について
- 5 その他
  - (1) 今後のスケジュールについて
- 6 閉会

## 《議事要旨》

### (1) 第二期射水市子ども・子育て支援事業計画（骨子案）について

（委員） 推進体制のうち、推進計画の周知、浸透の説明の中で、出前講座等を通じて周知するという説明だったが、それは子どもを対象としているのか？

第2次射水市子どもに関する施策推進計画では、子どもの権利について知っている、聞いたことがある子どもの割合を80パーセントにする目標となっているが、ホームページやケーブルテレビは全ての家庭でみることができる訳ではなく、広報は全ての家庭に配られているが、どれだけ見てもらえているか分からない。

出前講座のように聞き手に直接説明できるものの方がいいと思う。例えば、放課後児童クラブの行事として出前講座を実施できれば、市内のクラブを全て回ることによって多くの子どもたちに子どもの権利について知ってもらうことができる。小学校低学年向けの出前講座を考えてもらえればと思う。

（委員） 三つの計画を一本化することはいいことだと考える。子育て支援、少子化、要保護、虐待の問題は、それぞれが微妙に絡まっており、単独では解決できないことだと思う。

計画の周知・浸透についてであるが、それぞれの計画の中でいろいろな相談窓口が設けられているが、利用者が十分把握できていないという問題がある。そのため、周知・浸透をどう図っていくのかが一番大きな問題と考える。今後、具体化するなかで検討してもらいたい。

（委員） 平成29年4月からちやいる.com（どっとこむ）が始まり、2年4か月くらい経っているが、どれくらいアプリがダウンロードされているのか、周知状況を聞かせてもらいたい。

（事務局） ちやいる.com（どっとこむ）のインストール件数、アクセス件数については、年々増加傾向にある。30年度末、累計でアプリの登録件数が約729件、アクセス件数については約99,569件です。スマートフォンを使い手軽に情報を活用できることから、今後、広く周知を図ってまいりたい。

（委員） 今の時代、スマートフォンが中心となってくると思うので、どんどん周知し、みなさんに活用してもらえればと思う。

## その他

### (1) 今後のスケジュールについて

（委員） 次回には素案としてもっと詳しいものが示されると思うが、私自身、まだまだ市の施策がどういうものがあるのか具体的に分かっていない。より細かく、具体的に示してもらいたい。